

第 19 回

信州 “教育の日”

青木大会 YouTube Live

村の子どもは村で育てる ～あおきっ子活動～

ともに学び ともに育つ 環境づくりをめざして

12:50	13:00	13:20	13:35	13:50 14:10	15:10	15:15
オープニング	第1部			休憩	第2部	
	開会行事	学びの発表①	学びの発表②		座談会	閉会行事
						エンディング

座談会テーマ

結ぼう 人の輪・地域の輪
～通学合宿がくれた宝もの～

日時

令和 4 年 11 月 19 日(土)

会場

青木村文化会館講堂より
YouTube Live 配信
(小県郡青木村田沢3252)



園児の部〔特選〕大池 絢香
(松本幼稚園 年長)



一般の部〔特選〕本田 武士
(東御市)

信州 “教育の日” 実行委員会

〒380-0846 長野市旭町 1098 番地 信濃教育会館内
TEL (026) 232-2470 FAX (026) 232-1892



青 木 大 会 YouTube Live 日 程

1 日 時 令和4年11月19日(土) 12:50~15:15

2 会 場 青木村文化会館講堂より YouTube Live 配信
(小県郡青木村田沢3252 TEL 0268-49-2224)

○ オープニング 12:50~13:00
大会プログラム
青木村の風景

【第1部】

(1) 開会行事 13:00~13:20
実行委員会会長あいさつ
表彰(絵手紙・長野県PTA連合会三行詩)
祝辞

(2) 学びの発表① 13:20~13:35
「青木村の教育 ～村の子どもは村で育てる～」

(3) 学びの発表② 13:35~13:50
「ふるさとの思いを受け継ぐ!! 義民太鼓への取り組み」

【休 憩 13:50~14:10】

○青木村観光紹介
○学びの紹介① 上田養護学校
「自分らしく、自分の力を発揮できる学校に…」
○絵手紙・三行詩入賞作品紹介
○学びの紹介② 丸子修学館高等学校総合学科
「デジタルコミュニティ通貨まちのコイン「もん」を活用した
新しい形の地域活性化～地域とのつながりの中で～」

【第2部】

(4) 座談会 14:10~15:10
「結ぼう 人の輪・地域の輪 ～通学合宿がくれた宝もの～」
出演者
信大 YOU 遊通学合宿推進者、青木村通学合宿推進者、信大 YOU 遊通学合宿支援体験者、
青木村通学合宿参加者、保護者 計7名

(5) 閉会行事 15:10~15:15
閉会のあいさつ

○ エンディング

ともに学び ともに育つ 環境づくりをめざして

信州“教育の日”実行委員会

会長 武田 育夫

第19回信州“教育の日”青木大会 YouTubeLive を開催いたします。昨年のもみ大会は、コロナ禍により YouTubeLive で開催したところ、1000回を超えるご視聴をいただきました。その成果を受けて、今大会も、青木村文化会館講堂より YouTubeLive で開催し、青木村の教育のすばらしさや特色を県内外の多くの皆様にご覧いただけるように企画しました。

開催にあたり、青木村及び青木村教育委員会、地元校長会・教育会をはじめ多くの皆様にご理解をいただき、お力添えをいただき開催できることに感謝を申し上げます。

信州“教育の日”は、平成14年11月長野市で創設大会を実施して以後、松本市を皮切りに県内4地区で順次開催をして参りました。16回茅野大会で4地区を4巡しましたのを契機に、1年間休止して課題や願いを研究検討してリニューアルし、今回の青木大会で19回を数えることとなります。創設以来、「信州“教育の日”に寄せる3つの願い」を具現するために、子どもたちも、先生方も、保護者の皆さんも、そして地域の皆さんも主体的に参加参画する「学び」を大切にしていまいりました。

本日は大会テーマ「ともに学び ともに育つ 環境づくりをめざして～村の子どもは村で育てる～」のもと、2つの「学びの発表」と「学びの紹介」をご覧くださいます。

また、現在も信州大学教育学部と協力して取り組み続けている通学合宿について「通学合宿がくれた宝もの」をテーマに、通学合宿推進者や体験者、保護者など7名に出演いただく座談会も企画しております。

さらに、青木村の自然や観光、絵手紙や三行詩の入賞作品も紹介いたします。

青木村らしさを満喫していただく中で、教育についてそれぞれの立場で思いを深めていただくような、午後のひとときとなることを願っております。

信州“教育の日”に寄せる3つのねがい

信頼・使命

本県教育に関係する諸団体や学校などの一人一人が、その使命を自覚し、本県の教育向上に資するため、教育実践や研究に努めると共に、よりよい教育環境など諸条件の整備に努め、生涯学習に一層関心を高め、信頼されるように努めたい。

参画・共生

21世紀生涯学習社会の実現に向けて、お互いの責任（役割）を大事に果たしながら、共に育て合い・生き合う学習活動の場を広め、学校・家庭・地域社会等、生涯における教育の改善・充実に対する関心を高め、生涯学習の振興に努めたい。

教育尊重

広く県民の間に、教育尊重・教育振興の世論を喚起し、自らの自己充実・自己実現を図りながら、心豊かに生き抜く子どもが育つ教育風土の醸成に努めたい。

学びの発表①

13:20~

青木村の教育 ～村の子どもは村で育てる～

青木村では一村一校の良さを生かして、保育園、小学校、中学校が連携して子どもたちを育てています。様々な学校行事での交流を通して、進学する学校の様子がわかり、子どもたちは安心して入学してきます。先生同士の情報交換も盛んに行われ、子どもたち一人一人の様子がわかります。保育園入園から中学校卒業までの15年間、子どもたち個々に合った教育をしていることも、青木村の保小中一貫教育の特色です。

また、村内での職場体験学習や農村体験学習、教育委員会が中心となって行っているサマーキャンプや通学合宿など、学校以外で学ぶ機会もたくさんあります。多様な他者と関わる活動を多く取り入れることで子どもたちは新たな見方や考え方ができるようになり、大きく成長しています。学びの場は学校だけではないことがわかります。

今回の発表で多くの方々が青木村の教育に熱心に関わっていただいていることや子どもたちの成長を感じていただければと思います。



学びの発表②

13:35~

ふるさとの思いを受け継ぐ！！ 義民太鼓への取り組み

青木中学校では、『強い意志』『思いやり』『郷土愛』の育成を目指し、社会教育活動に取り組んでいます。それが「義民太鼓」。保育園、小学校でも経験のある義民太鼓ですが、中学生になって文化祭で発表する太鼓は、地元への思いをさらに大きくしてくれます。

「夕立と騒動は青木村から来る」という言葉から、江戸時代から続く百姓一揆の歴史や義民太鼓の中にある「義民の志」を受け継いできた思いを学びます。そして、保存会の方々の熱心なご指導により、太鼓の叩き方を一から教わり、強く思いのこもった音を創っていきます。文化祭での発表が近づくにつれ、子どもたちはチームとなっていき・・・「時移れどもこの地には 義民の志ありありと 今に続きて人々の 誠に生きる道しるべ 太鼓とドラの音に託し 信濃の空に響かせん」という口上から始まる演奏で村を元気に！！中学生の成長の取り組みを見ていただきたいと思います。



自分らしく、自分の力を発揮できる学校に…

上田養護学校

上田養護学校は上田市の東部、東御市に近い地域に所在している知的障がい特別支援学校です。本年度開校44年を迎えた本校には、小学部、中学部、高等部、訪問教育部に235名（9月1日現在）の児童生徒が在籍しています。校舎のすぐ横には千曲川が流れ、豊かな自然を感じることができる環境の中で児童生徒は学校生活を送っています。「力を合わせ 自ら取り組む 心温かい 児童生徒」が本校の学校教育目標です。

一人一人の実態は多様であり、教育的ニーズもそれぞれ違いますが、一人一人の実態にあった、いわば、オーダーメイドの教育を実践している学校ともいえます。純粋な気持ちで自己を飾ることなく、ありのままの自分の姿で、ありのままの自分自身の思いを表現し続けることができる学校でありたいと思います。



「どれにしようかな？」
～訪問教育部修学旅行～



「シャボン玉、たくさん捕まえたい！」
～生活単元学習 にこにこパークで遊ぼう！～

デジタルコミュニティ通貨まちのコイン「もん」を活用した新しい形の地域活性化 ～地域とのつながりの中で～

丸子修学館高校

本校では、3年次に総合的な探究の時間として全生徒が「総合研究」（2単位）を履修しています。そのなかで商業分野を中心に学ぶ生徒たちが、2021年より上田市のデジタルコミュニティ通貨まちのコイン「もん」の実証実験に参加し、新しい地域活性化について協働研究を行っています。

「まちのコイン」は、鎌倉市の「面白法人カヤック」が考案したサービスで、スマホに専用のアプリを入れ、地域内で使える通貨（ポイント）を用いて、人々のつながりをつくっていくというものです。本校では、これまでの商業の学びを活かしながら、スポット開拓営業、新規ユーザー獲得活動、魅力的な体験コンテンツ開発など様々な実践を行いながら、地域のミライについて考える探究活動を行っています。



店舗でまちのコインについての意見交換会



新たなスポットになって
もらうための新規開拓

信州教育の日 座談会テーマ

「結ぼう 人の輪・地域の輪」

～通学合宿がくれた宝もの～

青木村で平成17年から行われている、家庭を離れて1週間村の施設で生活しながら学校へ通う通学合宿。その合宿生活の中で、子どもたちや支援者が、どのように成長していったのでしょうか。

通学合宿導入推進者、大学生時代の通学合宿支援体験者、通学合宿参加者、保護者の皆さんが、意見交換しながら「通学合宿がくれた宝もの」を探します。

出演者



◆信大 YOU 遊通学合宿推進者◆

土井 進 さん

(元信州大学教育学部教授)



◆青木村通学合宿推進者◆

沓掛 英明 さん

(青木村教育委員会教育長)



◆信大 YOU 遊通学合宿支援体験者◆

小岩井 啓 さん

(下諏訪南小学校教諭)



◆信大 YOU 遊通学合宿支援体験者◆

真先 陸 さん

(野沢小学校教諭)



◆青木村通学合宿参加者◆

渡邊 紗綾 さん

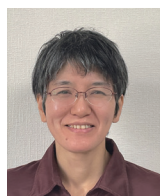
(青木中学校生徒)



◆青木村通学合宿参加者◆

花城 空 さん

(青木中学校生徒)



◆保護者◆

鴻巣 博子 さん

(保護者)

【参考】信大 YOU 遊は、当時の学生たちが「もっと子どもたちとふれ合う時間を持って実践的指導力を身に付けたい」と土井進教授（教育学）と共に立ち上げた活動。

その後、地域との協働へと発展。現在は通学合宿や遊びの企画、農業体験、キャンプ等の活動が展開されています。

第19回信州“教育の日”青木大会 絵手紙受賞作品

【 特 選 】



大池 絢香
(松本幼稚園 年長)

【 入 選 】



丸山 花恩
(本郷幼稚園 年中)

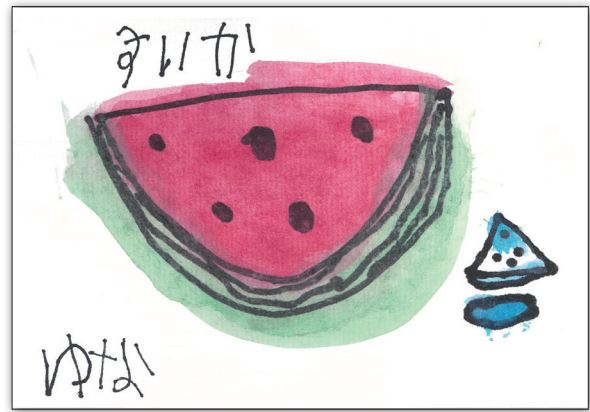


竹山 美優
(松本幼稚園 年長)

【 佳 作 】



古幡 栞奈
(栗ガ丘幼稚園 5歳児)



園邊 由菜
(本郷幼稚園 年長)



後藤 遼成
(松本幼稚園 年長)



深川 寛乃
(栗ガ丘幼稚園 5歳児)



山崎 紬
(栗ガ丘幼稚園 5歳児)

【 特 選 】



本田 武士
(東御市)

【 入 選 】



眞篠 玲子
(須坂市)

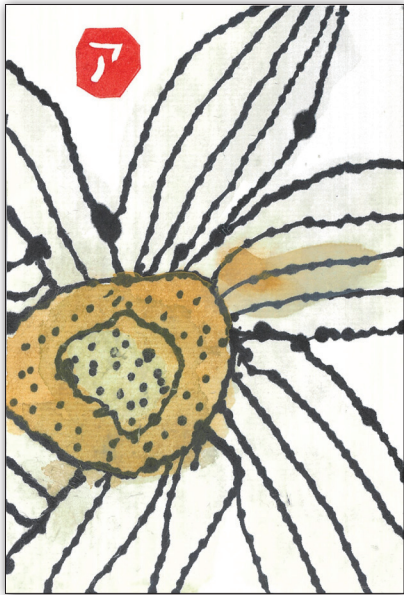


窪田 涼汰
(松本市)

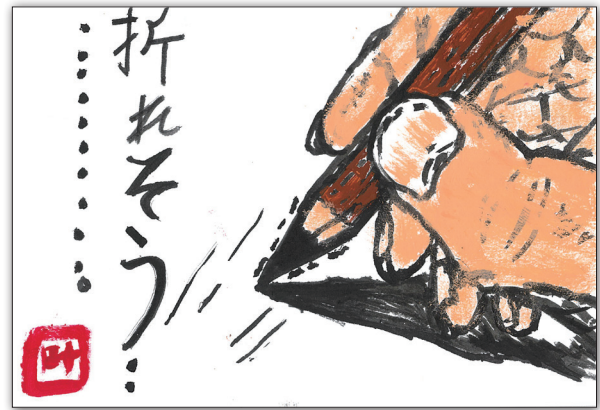


一條 弓子
(筑北村)

【 佳 作 】



御子柴 祥
(松本市)



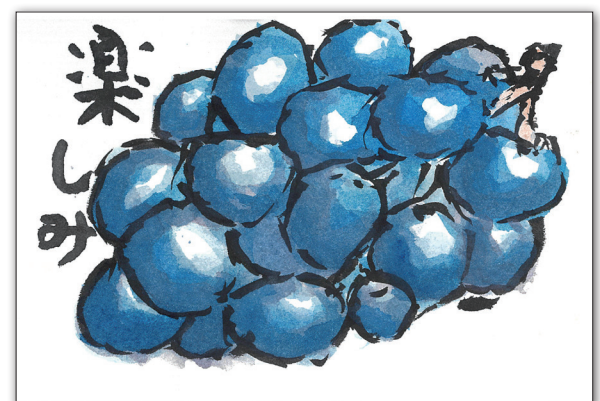
佐渡 叶和
(上田市)



加藤 燈里
(上田市)



小泉 さく子
(佐久市)



平林 歩
(上田市)

「楽しい子育て全国キャンペーン」

～家庭で話そう！我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ～

第13回 長野県PTA三行詩コンクール入賞作品

応募点数 5,178点 (小学生部門：2,515点 中学生部門：2,358点 一般部門：305点)

最優秀賞 (長野県PTA連合会長賞)

笑顔の「聞いてー！」

涙の「聞いてー！」

ふくれっ面の「聞いて!!」

全部がママの宝物

話してくれてありがとう

木下 順子

飯田市立浜井場小学校 (保護者)



優秀賞 (信州“教育の日”実行委員長賞)

おばあちゃんのお散歩

スピードがとってもおそいけど

いつも気づかないことにたくさん気づく。

おばあちゃんとの電話 どうでもいい話でも
小さいことでもほめてくれる。

なんか世界が変わってる。

鮎澤 美桜

岡谷市立岡谷東部中学校 (2年)



おかあさんがいつもいうよ

「こころとからだがいちばんだいじ」

いちばんになるより

じょうずにできるより

だいじなんだって

林 翔和

松本市立開明小学校 (1年)



優良賞

【 小学生の部 】

母の日にサプライズ
よそういじょうの なみだのつぶ

伏木 悠莉
松本市立四賀小学校（4年）

小さな私を抱いて見守り ほほ笑む10年前。
ヨロヨロ歩きのおじいちゃん
支えて見守る今の私。
家族ってたよりになるなあ。

山田 美由姫
岡谷市立上原小学校（6年）

おべんとうばこをあけて
すぐ目にはいったのは1つのおかず。
小っちゃいころから大好きな
1口サイズのはるまき。
さめているはずなのに
なんだかあったかい お母さんのキモチ。

山田 絢葉
岡谷市立上原小学校（6年）

ぼくは、朝タブレットをやりました。
ばれないようにやりました。
見つけて2週間さんになりました。
おかあさんはなんでもおみとおしです

宮野 龍空
上田市立神科小学校（3年）

【 中学生の部 】

それぞれ時間を過ごしても
「夕飯だよ！」の一言で
家族全員集合だ。

三澤 穂香
長野市立柳町中学校（3年）

祖父が毎朝頭をなでてくる。
そして、一言「大きくなったな」と。
一日じゃそんなに変わらないのにな。

横山 莉奈
松本市立旭町中学校（1年）

「んなの気にしちゃいけないぞ」
あてにならない経験談
でもやっぱり兄はかっこいい。

川上 美月
松本市立明善中学校（2年）

「食べすぎちゃダメだよ」 そう言いながら
コロッケを 20個揚げる母さん

島田 晴琉
下諏訪町立下諏訪中学校（2年）

【 一般の部 】

个性的、変わってる、育てにくい、
そんなあなただから毎日おもしろい
一緒にずっと見よう！だんご虫

武田 美記
中野市立中野小学校

「手伝おうか？」でも 「手伝うよ。」でもなく
そっと手を貸す子の横顔に惚れ惚れ

西村 香織
松本市立丸ノ内中学校

出勤前、息子へ
「がんばったね！おかえりなさい！」の置き手紙
帰宅して読む
「がんばったよ！あそんでます！」の置き手紙

市川 祥子
松本市立開明小学校

子どもの時代から苦手な事は沢山だけれど
「お母さん天才!!」と褒めてくれる二人がいるから
大好きな事があふれた人生に変わったよ
「ありがとう」

田中 奈穂美
上田市立丸ノ内北中学校

信州“教育の日”経過報告

1 創設大会に至るまでの経過

(1) 3団体からの呼びかけ

平成13年4月、信濃教育会・長野県PTA連合会・長野県退職校長会の3団体が、別記の「3つのねがい」をもって、信州“教育の日”創設の呼びかけを行った。3団体は全国的な組織（日本連合教育会・日本PTA全国協議会・全国退職校長会）の動きの中で、共通の願いを持って賛同団体の輪を広げ、「教育の日」の創設・制定を目指していくことになった。

(2) 賛同団体による「創設」に向けた推進

平成13年11月17日に、信州“教育の日”創設に向けての賛同団体による協議会を開催し（約150名）、創設に向けての推進について検討し、創設に当たっての留意事項が確認された。

①それぞれの団体の独自性を認め、各種団体等が実施してきた事業等を尊重しながら推進する。

②継続・発展性のある充実した活動となるよう、とらどもに知恵を出し合って推進する。

③県民すべてが進んで信州“教育の日”の諸事業や活動に参加できるに運営の工夫を図っていく。

(3) 実行委員会の発足

平成14年5月27日、参画団体（20）による信州“教育の日”創設大会実行委員会が発足した。

①実行委員会の規約決定と役員の選出

②実行委員会のもとに幹事会を設け、具体的な計画の立案

③実行委員会へ「長野県社会福祉協議会」「長野県PTA安全互助会」が参加

(4) 創設大会までの取り組みと大会当日

①実行委員会を月1回、幹事会を月2回程度の開催

②標語の募集、ポスター、リーフレットの作成、大会テーマの決定。後援団体100余

③創設大会（期日：平成14年11月16日、会場：信濃教育会館、約500名の参加者）

開会行事（標語表彰）・意見発表・学びの発表・シンポジウム・閉会行事

毎年、11月の第3土曜日を信州“教育の日”とすることを確認し、閉会した。

2 第2回松本大会

①幹事会7回、実行委員会5回実施

②実行委員会へ「長野県公民館運営協議会」「長野県生涯学習インストラクターの会」が新たに参加し、参画21団体となる。絵手紙の募集。（後援107団体）

③期日：平成15年11月15日（土） 会場：松本市浅間温泉文化センター、約500名参加

開会行事（絵手紙表彰）・意見発表・学びの発表①②・シンポジウム・閉会行事

3 第3回東御大会

①幹事会6回、実行委員会4回実施

②実行委員会へ「長野県ボランティア学習研究会」「長野県退職公務員連盟」が新たに参加し、参画23団体となる。（後援120団体）

③期日：平成16年11月20日（土） 会場：東御市文化会館

開会行事（絵手紙表彰）・学びの発表①②③・シンポジウム・閉会行事。

4 第4回諏訪大会

①幹事会6回、実行委員会4回実施

②参画23団体（後援115団体）

③期日：平成17年11月19日（土） 会場：諏訪市文化センター

開会行事（絵手紙表彰）・学びの発表①②③で4団体発表・シンポジウム・閉会行事。

5 第5回千曲大会

①幹事会6回、実行委員会4回実施

②実行委員会へ「長野県教職員互助組合」が新たに参加し、参画24団体となる。（後援120団体）

③期日：平成18年11月18日（土） 会場：千曲市あんずホール
開会行事（絵手紙表彰）・学びの発表①②③・シンポジウム・閉会行事。

6 第6回大町大会

①幹事会6回、実行委員会4回実施。臨時会2回実施
②実行委員会から「長野県ボランティア学習研究会」が退会し参画23団体となる。（後援103団体）
③期日：平成19年11月17日（土） 会場：大町市文化会館
開会行事（絵手紙表彰）・学びの発表①②③④・シンポジウム・閉会行事、販売活動・展示発表。

7 第7回小諸大会

①幹事会6回、実行委員会4回実施。会場打ち合わせ2回実施
②実行委員会の「長野県PTA安全互助会」が組織解散し、参画22団体となる。（後援105団体）
③期日：平成20年11月15日（土） 会場：小諸市文化センター
開会行事（絵手紙表彰）・学びの発表①②③・シンポジウム・閉会行事、販売活動・展示発表。

8 第8回辰野大会

①幹事会6回、実行委員会4回実施。会場打ち合わせ2回実施
②参画22団体。多くの団体が積極的に参加するようになりつつある。（後援109団体）
③期日：平成21年11月21日（土） 会場：辰野町民会館
開会行事（絵手紙表彰）・学びの発表①②③・シンポジウム・閉会行事、販売活動・展示発表。

9 第9回中野大会

①幹事会6回、実行委員会4回実施。会場打ち合わせ2回実施
②実行委員会の「長野県保育園連盟が」退会、「日本教育公務員弘済会長野県支部」が参加参画し、22団体。（後援107団体）
③期日：平成22年11月20日（土） 会場：中野市民会館
開会行事（絵手紙表彰）・学びの発表①②③・シンポジウム・閉会行事、販売活動・展示発表。

10 第10回安曇野大会

①幹事会6回、実行委員会4回実施。会場打ち合わせ2回実施
②参画22団体（後援109団体）
③期日：平成23年11月19日（土） 会場：安曇野市豊科公民館
開会行事（絵手紙表彰）・学びの発表①②③・シンポジウム・閉会行事、販売活動・展示発表。

11 第11回上田大会

①幹事会6回、実行委員会4回実施。会場打ち合わせ2回実施
②参画22団体（後援113団体）
③期日：平成24年11月17日（土） 会場：上田市丸子文化会館 セレスホール
開会行事（絵手紙表彰）・学びの発表①②③・シンポジウム・閉会行事、4団体の販売活動。
展示発表では、絵手紙展示のほか、地元の公民館活動作品、NIE新聞コンクール作品を展示

12 第12回飯田大会

①幹事会6回、実行委員会4回実施。会場打ち合わせ2回実施
②参画22団体（後援129団体）
③期日：平成25年11月16日（土） 会場：飯田市鼎文化センター
開会行事（絵手紙表彰）・学びの発表①②③・シンポジウム・閉会行事、2団体の販売活動。

13 第13回飯山大会

①幹事会6回、実行委員会4回実施。会場打ち合わせ2回実施

②参画22団体（後援127団体）

③期日：平成26年11月15日（土） 会場：飯山市飯山市民会館

開会行事（絵手紙表彰）・学びの発表①②③・シンポジウム・閉会行事、2団体の販売活動。
学びの発表①では2団体による太鼓の演奏が行われる。

展示発表：絵手紙展示・NIE 新聞コンクール作品

14 第14回塩尻大会

①幹事会 5 回、実行委員会 4 回実施。会場打ち合わせ 2 回実施

②参画22団体（後援132団体）

③期日：平成27年11月21日（土） 会場：塩尻市文化会館レザンホール

開会行事（絵手紙表彰）・学びの発表①②③・シンポジウム・閉会行事、2団体の販売活動。
学びの発表②では1団体による太鼓の演奏が行われる。

展示発表：絵手紙展示・松本美須々ヶ丘高等学校書道部 書道パフォーマンス作品・NIE 新聞コンクール作品

15 第15回佐久大会

①幹事会 5 回、実行委員会 4 回実施。会場打ち合わせ 2 回実施

②参画22団体（後援130団体）

③期日：平成28年11月19日（土） 会場：佐久市佐久平交流センター

開会行事（絵手紙表彰）・学びの発表①②③・シンポジウム・閉会行事、3団体の販売活動。

展示発表：絵手紙展示・佐久市中学生海外研修のまとめ作品・NIE 新聞コンクール作品

16 第16回茅野大会

①幹事会 4 回、実行委員会 4 回実施。会場打ち合わせ 2 回実施

②参画22団体（後援131団体）

③期日：平成29年11月18日（土） 会場：茅野市民館

開会行事（絵手紙表彰）・学びの発表①②③・シンポジウム・閉会行事、2団体の販売活動。

展示発表：絵手紙展示・NIE 新聞コンクール作品

17 第17回小布施大会

①幹事会 4 回、実行委員会 4 回実施。会場打ち合わせ 2 回実施

②参画22団体（後援127団体）

③期日：令和元年11月16日（土） 会場：小布施中学校体育館鳳凰アリーナ

開会行事（絵手紙・三行詩表彰）・学びの発表①②・講演・閉会行事。3団体の販売活動。

展示発表：絵手紙展示・NIE 新聞コンクール作品

18 第18回木曾大会 YouTube Live ※新型コロナウイルス感染拡大のため1年延期しての実施

①幹事会 5 回、実行委員会 3 回実施。開催地との打ち合わせ 2 回実施

②参画21団体（後援125団体）

③期日：令和3年11月20日（土） 会場：信濃教育会館講堂より YouTube Live 配信

開会行事（絵手紙・三行詩表彰）・学びの発表①②・学びの紹介①②・木曾観光紹介・絵手紙、三行詩作品紹介・講演・閉会行事。

第19回 信州“教育の日” 青木大会 YouTube Live 後援団体一覧

～ 下記の団体の皆様にご後援をいただいております～

(129団体・順不同)

長野県議会	長野県教育委員会	長野県市長会	長野県町村会
長野県市議会議長会	長野県町村議会議長会	長野県市町村教育委員会連絡協議会	長野県社会福祉事業団
(一財)長野県退職教職員互助組合	長野県連合婦人会	長野県私立幼稚園・認定こども園協会	(一社)信州教育出版社
(公財)長野県学校給食会	長野県里親会連合会	長野県弁護士会	長野県防犯協会連合会
長野県保護観察協会	長野県人権擁護委員連合会	長野県保護司会連合会	長野県同和教育推進協議会
部落解放同盟長野県連合会	長野県歯科医師会	長野県看護協会	日本赤十字社長野県支部
長野県長寿社会開発センター	長野県シニアクラブ連合会	長野県民生委員児童委員協議会連合会	長野県知的障がい福祉協会
長野県身体障害者施設協議会	長野県社会福祉士会	長野県精神保健福祉協議会	(公財)長野県スポーツ協会
信州大学	長野県立大学	長野県看護大学	松本大学
長野工業高等専門学校	長野翔和学園	豊野高等専修学校	(一財)長野県交通安全協会
佐久教育振興会	日本ボーイスカウト長野県連盟	ガールスカウト長野県連盟	長野県経営者協会
長野県農業協同組合中央会	長野県中小企業団体中央会	長野県商工会議所連合会	長野県保育問題連絡協議会
長野県青少年団体連絡協議会	長野県私立学校教職員組合連合	長野県退職教職員の会	長野県子どもを守る会
長野県子ども劇場協議会	信州の教育と自治研究所	長野県高等学校退職教職員協議会	生活協同組合コープながの
長野県暴走族追放県民会議	長野県薬物乱用対策推進協議会	長野県青年海外協力隊を育てる会	木曽広域連合
信州豊かな環境づくり県民会議	信濃毎日新聞社	朝日新聞長野総局	読売新聞長野支局
毎日新聞長野支局	日本経済新聞長野支局	中日新聞長野支局	時事通信社長野支局
長野県政タイムス社	長野県民新聞社	(株)週刊長野新聞社	長野市民新聞社
小諸新聞社	信州民報	佐久市民新聞社	東信ジャーナル社
信州・市民新聞グループ	市民タイムス	大糸タイムス社	更埴新聞社
須坂新聞社	北信ローカル・りふれ	北信タイムス	南信州新聞社
(株)北信濃新聞社	N H K 長野放送局	S B C 信越放送	N B S 長野放送
T S B テレビ信州	長野朝日放送株式会社	長野エフエム放送	エルシーブイ株式会社
(株)テレビ松本ケーブルビジョン	コミュニティテレビこもろ	伊那ケーブルテレビジョン(株)	(株)飯田ケーブルテレビ
テレビ北信ケーブルビジョン(株)	あづみ野テレビ株式会社	丸子テレビ放送株式会社	佐久ケーブルテレビ
M G プレス	長野県 N P O センター	八十二銀行	長野県信用組合
北野建設株式会社	(株)蔦友	信教印刷株式会社	(株)しんきょうネット
大町市社会福祉協議会	小諸市社会福祉協議会	辰野町社会福祉協議会	中野市社会福祉協議会
安曇野市社会福祉協議会	上田市社会福祉協議会	飯山市社会福祉協議会	栄村社会福祉協議会
高水福祉会	飯山学園	天恵製菓株式会社	多摩川精機株式会社
(株)マツザワ	飯山市ふるさと館	高沢産業株式会社	朝日観光自動車株式会社
(株)サイバック・コーポレーション	株式会社週刊上田新聞社	日本工業新聞社 長野・松本支局	上田ケーブルビジョン
株式会社エフエムとうみ			

信州“教育の日”実行委員会構成団体の紹介

(順不同)

	構 成 団 体 名	主 な 活 動 や 願 い
1	長野県子ども会育成連合会	・ 県内の子ども会の連携を図り、青少年育成活動の発展に寄与する。
2	長野県高等学校 PTA 連合会	・ 各高等学校 PTA 相互の連携を密にし、協力して教育の振興を図る。
3	長野県小学校長会	・ 県内の小学校長をもって組織し、本県小学校の教育の振興並びに会員の資質向上と相互の連携を図る。
4	長野県中学校長会	・ 県内の中学校長をもって組織し、本県中学校の教育の振興並びに会員の資質向上と相互の連携を図る。
5	長野県高等学校長会	・ 県内の高等学校長をもって組織し、本県高等学校の教育の振興並びに会員の資質向上と相互の連携を図る。
6	長野県特別支援学校校長会	・ 県内の特別支援学校校長をもって組織し、本県特別支援教育の振興並びに会員の資質向上と相互の連携を図る。
7	長野県私立中学高等学校協会	・ 県内の各私立中学・高等学校で組織し、私学教育の充実・振興を図る。
8	長野県国公立幼稚園・こども園長会	・ 県内の国公立幼稚園・子ども園長をもって組織し、本県幼稚園の振興並びに会員の資質の向上と相互の連携を図る。
9	長野県教職員組合	・ 小・中・特別支援学校の教職員で構成され、組合員の身分を守り教育諸条件の改善充実・教育課題の解決を図ることを目的とする。
10	長野県高等学校教職員組合	・ 県立高等学校の教職員で構成し、教職員の福利厚生・教育条件整備に取り組み、憲法にもとづく教育研究・教育実践をすすめ、平和で民主的な教育の確立をめざす。
11	長野県校長教頭組合	・ 校長と教頭の勤務条件の維持改善を図ることを主たる目的とし、併せて地位向上を図るとともに、教育の進展に寄与することを目的とする。
12	長野県社会福祉協議会	・ “誰もが自分らしく そして 共に支えあえる地域づくり”を目標に掲げ、市町村社会福祉協議会や学校、NPO、社会福祉団体等との福祉教育を推進し、住民主体のボランティア文化の創造をめざす。
13	信濃教育会賛助会員会	・ 現職当時、信濃教育会会員であった者、並びに会の目的に賛同する者が会員となり、信濃教育会の事業の進展に賛助協力するとともに、会員相互の親睦と福祉の増進を図り、併せて長野県教育の振興と地域社会の発展に寄与することを目的とする。
14	信濃教育会	・ 子どもの健やかな成長に向け、教職員自らが教師として、資質向上をめざすために、全県研究大会、教科書・雑誌等の編集、各種の講座・講習、研究調査活動等、様々な研修活動を推進している。
15	長野県 PTA 連合会	・ 子ども達の健全な成長を願い、各郡市 PTA 連合会と緊密な連携を図りながら、会員相互の研修を深め、教育の諸問題や PTA に関する研究・協議を通して、教育の振興を図る。
16	長野県退職校長会	・ 県内の退職した校長によって組織された団体で、長野県教育の発展に寄与し、併せて会員相互の親睦と福祉を増進することを目的とする。
17	長野県公民館運営協議会	・ 県内2,000館近い全国最多の公民館数をもって組織され、その連携を図ると共に地域住民の課題に沿って事業を展開し、住民の資質向上のために人々のネットワークを広げていく。
18	長野県退職公務員連盟	・ 公務に精励した教職、県職、市町村職、警察、郵政、農林、国公の退職者により構成され、よりよい公務員制度の確立を願い、年金制度の改善をはじめ、高齢者福祉、生涯学習等に活発な活動を展開する。
19	長野県教職員互助組合	・ 県内の公立諸学校の教職員の福利・厚生に関わる事業を運営する。
20	日本教育公務員弘済会 長野支部	・ 長野県教育の振興と教職員の福利向上に寄与する目的で設立された公益財団。高校生への奨学奨励金給付、公立小学校への図書寄贈、研究論文助成、教育文化の発展に貢献する団体やイベント等に対しての補助金支給などの事業をおこなっている。

県歌 信濃の国

昭和四十三年五月制定

作詞 浅井 渊
作曲 北村季晴

一 信濃の国は 十州に 境連ぬる 国にして

聳ゆる山は いや高く 流るる川は いや遠し
松本 伊那 佐久 善光寺 四つの平は 肥沃の地
海こそなければ 物さわに 万ず足らわぬ 事ぞなき

二 四方に聳ゆる 山々は 御嶽 乗鞍 駒ヶ岳
浅間は殊に 活火山 いずれも国の 鎮めなり
流れ淀まず ゆく水は 北に犀川 千曲川
南に木曽川 天竜川 これまた国の 固めなり

三 木曽の谷には 真木茂り 諏訪の湖には 魚多し
民のかせぎも 豊にて 五穀の実らぬ 里やある
しかのみならず 桑とりて 蚕飼いの業の 打ちひらけ
細きよすがも 軽からぬ 国の命を 繋ぐなり

四 尋ねまほしき 園原や 旅のやどりの 寢覚の床
木曽の 棧 かけし世も 心してゆけ 久米路橋
くる人多き 筑摩の湯 月の名に立つ 姨捨山
しるき名所と 風雅士が 詩歌に詠てぞ 伝えたる

五

旭將軍 義仲も 仁科の五郎 信盛も
春台 太宰先生も 象山 佐久間先生も
皆此国の人にして 文武の 譽たぐいなく
山と聳えて 世に仰ぎ 川と流れて 名は尽ず

六

吾妻はやとし 日本武 嘆き給いし 碓井山
穿つ隧道 二十六 夢にもこゆる 汽車の道
みち一筋に 学びなば 昔の人にや 劣るべき
古来山河の 秀でたる 国は偉人の ある習い

ふるさと

高野辰之 作詞

一 兔追ひしかの山

三 ころろざしをはたして

小鮒釣しかの川

いつの日にか帰らん

夢は今もめぐりて

山はあおき ふるさと

忘れがたき ふるさと

水は清き ふるさと

二 如何にいます父母

恙なしや友がき

雨に風につけても

思ひいづる ふるさと